

RC WORLD

No.133
2007 January
¥680yen

1

FREE!

特別付録
特製ステッカー

R/Cの達人 養成講座

特集
知れば絶対速くなる!

ENGINE Rush!

各社の新エンジンを
総チェック!



一段とシンプルになった シャシーデザイン

T2よりもシェイプされた印象のフォルム。アッパーデッキはロング化され、左右のロールを均一化。フレックスシャシーシステムと相まって、一段とクセのない操縦性を獲得した。

XRAY

T2 '007

問い合わせ / セントラルアールシー phone 072-239-6565
text / M.Utsugi 宇都木 稔 photo / N.Miura 三浦憲之

T2の長所を残し、さらなる進化を遂げた'007仕様。高いポテンシャルをもち、今後のレースシーンで注目の1台だ。

クラス最高レベルの 低重心化を達成

前後のバルクヘッドやモーターマウントなどを新設計した結果、T2よりもアッパーデッキ位置がローダウン化され、さらなる低重心化を実現。見直されたシャシーロールとの相乗効果で安定感が向上している。



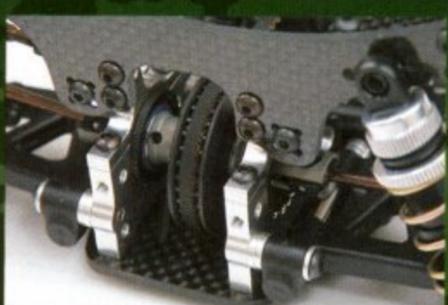
フロントにマルチデフを装備

フロントデフは、組み替えることなくワンウェイやスプールデフに設定することが可能なマルチデフタイプ。すばやい変更ができ、迅速なセッティングが可能。



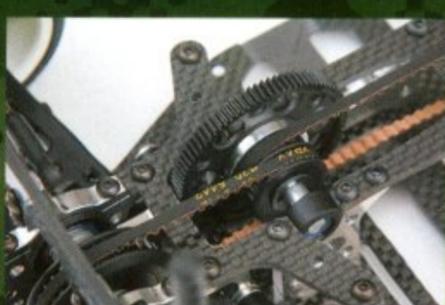
アッカーマンを微調整可能

新開発されたアジャスタブルサーボセイバーはタイロッド取り付け位置が前後に移動可能。これによりアッカーマンが微調整でき、特性を変化させられる。



独創的なサスペンションホルダー

バルクヘッドは上下分割式なのでメンテナンス性は良好である。サスマウントはスペーサーを使用することで、トー角やスキッド角が幅広く調整できる。



リア周りをアップデート

この'007ではモーターマウントとリアバルクヘッドが別体化。カーボン製のトップデッキで連結し、剛性を確保するとともにロール特性を調整している。

spec

T2 '007

全長	364mm
全幅	183mm
ホイールベース	260mm
全装備重量	約1350g
価格	6万2475円(キット) 2万9400円 (コンバージョンキット)

さらなる高みを目指し
新たなステップを踏む

2006年のISTC世界選手権で3位入賞を果たしたXRAY。その優れた走行特性と独創的ながらも理にかなったマシン作りは多くのファンを獲得し、日本でもユーザーが増えてきている。その最新仕様となる電動ツリーリングマシンがT2'007である。

このマシンは名車との呼び声の高いT2をリファインしたもので、メインシャシーとアッパーデッキを新型にすると同時に、前後のバルクヘッドとモーターマウントを新設計。従来型でも十分に低かった重心をさらに低くし、より実戦を意識した作りとなった。もちろんT2の大きな特徴であったネジの締め込みでシャシーロールを調整するフレックスセッティングも継承。フロントマルチデフやアジャスタブルダンパーなどと合わせ、幅広いセッティングを施せる。

フルキットとともにコンバージョンキットとしてもリリースされ、大きな人気を集めそうなお台だ。



いっさいの無駄がない 高い完成度が魅力

サスペンションシステムは実績のあるT2のものを踏襲。ケーブコンセプトでありながらシャシー周りのデザインを一新することで大幅な低重心化を実現。2007シーズンのトップを走る注目のコンペティターだ。



従来型よりもナロー化されたシャシーはロール時の路面との干渉を最小限に抑える。モーターとESCに積極的に風を当てるエアフローカットも採用されるなど、細かな部分まで改良され、進化を遂げている。



軽量のレイシャフト

各軸受けにはハイグレードなボールベアリングが装備される。レイシャフトは非常に軽量で、高い精度とバランスを誇る作りである。



ケブラーベルトを採用

ドライブベルトには駆動ロスの小さいソフトなケブラータイプをセレクト。鋭い加速とトップスピードの伸びの両立を確保している。



堅牢なユニバーサル

ユニバーサルシャフトは強度に優れたスプリングスチール製。標準装備されるターンバクルもヘヴィデュティなスチール製だ。



外から減衰力調整が可能
ダンパーはアジャスタブルタイプを採用している。オイルを変えることなく、外部から利きの調整ができる優れものだ。